

**11月21日 秋の叙位・叙勲**  
**村上忠吉さんが瑞宝双光章を受章**

村上忠吉さん(下出田)が瑞宝双光章を受章し、報告のため市役所を訪れました。村上さんは消防団歴43年、消防団長歴12年、熊本県消防協会役員を12年(会長2年を含む)務めるなど、長年消防団活動に取り組みました。



勲章を持つ村上さん。合併時には消防団長を務め、新体制作り尽力しました

**11月22日 菊池北中ハローワーク**  
**一番身近な進路学習**

自身の進路に真剣に向き合ってもらおうと、さまざまな職業に就く保護者を講師として招き開催。保育士や看護師、造園業、整備士など、それぞれの職業のやりがいや大変さ、夢に向かって今すべきことなどを学びました。



消防職員(渡辺勤さん(太田))は、緊急時に備える訓練の大切さや一瞬の判断が命や財産に直結する責任の重さを語りました

**11月26日 ヨーロピアンフラワーデザイン大賞**  
**宮川葵乃春さんが優秀賞を受賞**

いけばな草月流の師範である宮川葵乃春さん(雅号、甲森北)が、2018年春に行われた「ヨーロピアンフラワーデザイン大賞2018in東京」のモダンフラワーアート部門で優秀賞を受賞しました。



「もっと多くの人に花を知ってもらい、さわってもらえたら」と話す宮川さん。中央図書館入り口にも作品を展示しています

**11月11日 全国空手道選手権大会**  
**円空塾菊池から3人が出場**

7月29日に行われた九州地区空手道選手権大会で、平山藍々花さん(限府小5年)が3位、三角侠太郎さん(限府小1年)が優勝。大阪市で開催された全国大会でも熱戦を繰り広げ、日ごろの練習の成果を発揮していました。



賞状を手に笑顔を見せる平山さん(前右列)と三角さん(前列中央)、上村奈千さん(前列左端・大津町) ※写真は九州大会

**11月22日 ラブベンチデザインコンテスト2018**  
**愛が深まる6作品が受賞**

今年は計83作品の応募があり、(写真1左から)入江七海さん(熊本工業高)、疋田真菜さん(熊本工業高)、上原ななさん・本田涼都さん(球磨工業高)の3作品が優秀賞を受賞。おしどり夫婦の里のイメージあふれる作品が選ばれました。



学生賞(写真2)は、左から森野舞香さん(熊本工業高)、中村きららさん(熊本県立大)、松田純佳さん(熊本工業高)の3人が受賞

**11月22日 韓国友好都市派遣事業報告会**  
**異文化交流体験を報告**

本市の友好都市である韓国の金堤市・清州市を相互交流の目的で訪問した市民訪問団の報告会を市役所で開催。10月5～8日の行程で訪問した7人の団員が、交流をとおりた気づきや学びを共有しました。



「両都市より熱い歓迎を受けました。今回の経験は韓国という国家を学ぶヒントになりました」と語る団員の石川涼一さん(蟹穴)◎

**11月27日 厚生労働大臣賞受賞  
市民の健康づくりの推進に貢献**

菊池市食生活改善推進員協議会(松永利子会長)が厚生労働大臣賞を受賞しました。この表彰は、地域の健康づくりの推進に貢献した実績があり、将来も期待できる団体であると認められたものです。



「ヘルスマイト(食生活改善推進員)が一丸となり、食を通して市民の健康づくり活動を行いたい」と語る松永会長(後列右から2人目)

**11月27日 熊本県高校生活動推進委員会  
インターハイや菊池を盛り上げたい**

平成31年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ボート競技の本市開催に合わせ、市内高校生が自主グループ、チーム「菊麗」を結成。同大会の盛り上げと市の魅力向上を目指し、市役所で活動計画の発表会を行いました。



発表会には江頭実市長や渡邊和博教育長も参加。発表したメンバーは「早く活動して菊池を盛り上げたい」と意気込みを語りました

**12月1日 インターナショナル・ファン・デー  
遊んで食べて、身近な国際交流**

菊池国際交流協会(谷志和洋会長)が、市内に住む外国人と市民の交流を目的に開催。菊池第2さくら幼稚園に約40人が集まり、ゲームや道具を使ったレクリエーションなどで交流を深めました。



ベトナム出身の参加者は「とても楽しい時間を過ごせました。来年もぜひ参加したいです」と笑顔を見せました

**11月27日 プラチナ未来人財育成塾  
出て来い未来のリーダー**

全国規模で未来のリーダーを育成するため、昨年8月に東京都内で開催された「2018年プラチナ未来人財育成塾@二子玉川」。この研修に参加した本市中学校代表生徒7名による報告会が中央公民館で開催されました。



江頭市長をはじめ40人以上の前で、研修でひと回り成長した自分の考え方や学んだことなどを報告しました

**12月3日 熊本県優良読書グループ表彰  
地域で子どもたちに読み聞かせ**

ワンダーぶんこ(内野さと恵会長)が熊本県優良読書グループ表彰を受賞し、報告のため市役所を訪れました。結成20周年を迎える同会は、卒業生の保護者や地域住民などで構成され、泗水東小、泗水中で朝の読み聞かせを行っています。



「子どもたちの声を励みに20年頑張ってきました。これからも本の魅力を伝えていきたい」と喜びを語る内野会長(前列左から2人目)

**12月1日 熊本県青少年育成県民会議表彰  
青少年の健全育成を推進**

江藤継喜さん(板井)、柱松香澄さん(雪野)が熊本県青少年育成県民会議表彰を受賞しました。二人は長年にわたり学校訪問やあいさつ運動、青少年育成五訓による啓発などを実施。青少年育成のため、現在も活動を続けています。



左から柱松さん、江藤さん、渡邊教育長。青少年育成推進員として柱松さんは10年以上、江藤さんは13年以上活動しています

**12月7日 第22回総合写真展**  
**千豊河原の写真が入選**

第22回総合写真展に、斎藤珠三さん(熊本市)が撮影した「熊本のナイアガラ」が入選しました。写真は、千豊河原の産さん滝を題材にしたもので、豪快な水しぶきをあげる滝のダイナミックな構図は迫力満点です。



本市出身の斎藤さんは、「菊池の歴史・自然に興味がある。被写体としてのポテンシャルが高く面白い」とふるさとの魅力を語りました

**12月10日 菊池遠野会視察研修**  
**菊池一族ゆかりの地を訪ねて**

平成22年度に遠野市を訪問したメンバーで構成する菊池遠野会が、福岡県で菊池一族の史跡を巡る研修を実施。高良大社や小郡などを訪れ、一族の活躍や過酷な合戦に思いを馳せました。市ホームページにレポートを掲載しています。



会員の佐藤紘一さん(大塚)は「一族の歴史を見聞することは『菊池人』として大切。市民にも伝えていきたい」と学びを振り返りました

**12月9・15日 菊芋・ヤーコン収穫体験ツアー**  
**菊芋・ヤーコンと菊池の魅力を再発見**

地域特産品への理解を深めてもらおうと菊池市菊芋ヤーコン振興協議会が主催。菊池の自然豊かな景色を眺めながら、座禅や「菊芋ヤーコン掘り大会」などを体験。生産者や大学教授の話もあり、菊芋・ヤーコンへの知識を深めました。



参加者からは「体験ツアー盛りだくさんでとても良いツアーだった」「今後も購入して食べたい」などの感想が寄せられました

**12月3日 文部科学大臣表彰**  
**地域と学校で子どもたちの成長支援**

「花房っ子応援団」が平成30年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。花房小学校、保護者、地域が協働で運営する学校運営協議会が母体となり、活気のある学校づくり、地域づくりに取り組んでいます。



左から川上繁美花房小学校長、佐々木章花房小学校運営協議会長、渡邊教育長

**12月8日 ロアッソ熊本ときくちのたび**  
**走って食べて、菊池をレポート**

ロアッソ熊本の植田龍仁朗選手と坂本広大選手が本市でサッカー教室を開催し、子どもたちがプレーを学びました。午後からは選手たちが菊池温泉と菊池グルメをレポート。チーム「菊麗」の高校生も取材に参加しました。



「素直な子が多く、一緒にプレーして楽しかった」と植田選手。その後、樽風呂や菊池の福井も堪能。「とても気持ちが良かった」と大絶賛

**12月13日 菊池高校ガイド養成講座**  
**菊池観光案内のプロを目指して**

観光案内ボランティアの育成を目的に、菊池観光案内人の会(隈部忠宗会長)が主催した講座の閉校式が行われました。講師は同会の田中忠彦さん(片角)。菊池の歴史を写真を使いながら分かりやすく説明していました。



「講座をおとして菊池の歴史が持つ奥深さや面白さを知ることができた」と語る本田美紗季さん(菊池高2年)(前列左から3人目)

**12月16日 尾上部屋入門壮行会**  
**伊佐穂嵩さん大相撲へ**

伊佐穂嵩さん(花房台出身・七城中卒)が大相撲の尾上部屋に入門しました。文徳高校では全国高校選抜大会の個人無差別級ベスト8。「多くの人の支えで憧れの世界に入った。しっかり稽古して関取(十両以上)を目指します」と述べました。



1\_1月場所の前相撲では3連勝。新序出世披露を受け、3月場所ですり口番付に載ります。2\_師匠の尾上親方(元小結濱ノ嶋)と

**12月15・16日 菊池女子高校剣道教室**  
**世界レベルの技をその眼に**

菊池女子高校で剣道教室が開催され、市内外から250人を超える剣士が参加しました。菊池女子高校剣道部顧問の緒方有希さん(栄町)が司会進行。会場は熱気に包まれ、参加者は真剣な表情で練習に励んでいました。



大阪府警の大城戸知さん、木和田大起さんなど、世界剣道選手権や全日本剣道大会優勝経験のある実力派講師が丁寧に指導

**12月17日 第16回「公德賞」**  
**菊池御松囃子御能保存会が受賞**

本市の国指定重要無形民俗文化財「菊池の松囃子」を継承する菊池御松囃子御能保存会が第16回「公德賞」を受賞。発足から50年の長きにわたる伝統文化の継承や、小学校での指導など後継者育成の取り組みが評価されました。



田嶋晴雄会長(東正観寺)と田上清敏副会長(熊本市)。公德賞は、(一財)熊本公德会が各分野の団体、個人を顕彰するものです

**12月17日 泗水東小学校**  
**新年に向けて門松作り体験**

毎年恒例の学校行事、門松作り体験が泗水東小学校で行われました。PTAや少年警察ボランティアなどの協力の下、6年生51人がミニ門松を作成。のこぎりで斜めに切る作業に苦戦しながらも、オリジナルの門松を完成させました。



1\_オリジナルのミニ門松、2\_完成後は地区の民生委員・児童委員15人が豚汁を振る舞いました。笑顔で味わう児童たち

**12月19日 第4回ハイスクールフェスティバル☆菊池**  
**市内3高校が中学生に魅力を発信**

市内3高校(菊池高・菊池農業高・菊池女子高)の魅力を伝える取り組みとして市文化会館大ホールで実施。4回目となる今年も市内5つの中学校の2年生を招待し、演奏や踊り、ビデオ上映などでそれぞれの高校の取り組みをPRしました。



3高校の魅力を発信し、頑張る高校生の姿を市民に伝えることで、地域の活性化につなげようという思いもあります

**12月19日 菊池南中学校**  
**多種多彩な分野で成果を発揮**

菊池南中学校1、2年の生徒11人が、各種受賞の報告のため市役所を訪問。剣道や弁論、暗唱大会のほか、発明工夫展やポスターコンクールなど多種多彩で、「バラエティ豊かですばらしい」と江頭市長もエールを送りました。



生徒たちは「良い経験ができた。これからもがんばります」と笑顔を見せました。各種受賞の報告内容は市ホームページをご覧ください